



憲法9条改悪許さない決意をこめて

2019年新年のご挨拶を申し上げます。

安倍9条改憲NO！市民アクションの全国統一署名、市内7,000筆に到達

北広島9条の会の皆さま 明けましておめでとうございます。

2018年は、「安倍9条改憲NO！3千万署名をすすめる全国市民アクション」の署名に取り組み、大きな成果をあげることができました。いま安倍政権は、やりたい放題、憲法9条を変える「自民党案」を国会の憲法審査会に提案しようと虎視眈々と狙っています。

今年2019年は、春のいっせい地方選挙、夏の参議院選挙と国の行く末にかかる選挙があります。特に衆参3分の2の議席を占める自民公明与党の横暴を許さないためにも参議院の全国1人区での「市民と立憲野党の本気の共闘」の成立がその「カギ」を握っています。2015年9月19日、あの戦争法を強行した国会を取り囲んだ市民の間から「野党は共闘」の声がほうはいと沸き起こり全国に広がりました。以来「市民と野党の共闘」の運動は3年。『忘れない』、『諦めない』、『粘り強く』を合言葉に市民の運動をすすめましょう。



「市民と野党の共闘をすすめる北海道5区の会」と「市民の風・北海道」が主催

「市民連合@新潟」の佐々木寛さんをお招きしての講演会が開かれました。

＜市民が変わる、政治を変える＞市民集会に150名が参加

12月9日（日） 札幌市厚別区民センター・大ホール

最高気温が氷点下の「真冬日」となった12月9日日曜日夜、次々と札幌市厚別区民センターに市民が詰めかけました。5区の会と市民の風が共催して市民集会が開かれました。主催者挨拶は、市民の風事務局長小林久公さん。来賓は、野党共闘の最初の候補者・池田まき衆議院議員。「国会でも野党の共闘がいのち」と挨拶されました。

司会は市民の風江別の島田美智子さん。第1部佐々木寛さんの講演は、「新潟の奇跡」を引き起こした体験をもとに70分にわたって熱弁をふるいました。（佐々木さんのお話は裏ページに詳しく掲載しました。）第2部は、佐々木さんと市民の風川原茂雄さんとの対談です。新潟と北海道の政治風土の違いはありつつも、「市民政治」をめざすお二人の息の合ったやり取りが参加者を魅了しました。「もっとたくさんの方に伝えたい」との感想が寄せられました。

集会に先立っての「懇談会」には札幌圏1～5区の「市民と野党の共闘をすすめる会」関係者のみならず、遠く帯広から駆けつけた方があり、佐々木さんを囲んで「新潟の奇跡」の真骨頂に触れての忌憚のない懇談が行われました。

「新潟の奇跡」と「市民政治が切り拓く未来」

12月9日市民集会 市民連合@新潟の佐々木寛さんが講演

新潟県の市民連合は、これまでの国政選挙や県知事選挙で「市民と野党の共闘をすすめる」中心的な役割を果たしています。共同代表の佐々木寛さんの講演を紹介します。

2015/12/28「新潟の奇跡」がはじまった

「新潟の奇跡」は、2016年7月の参議院選挙と、同年10月16日の県知事選の勝利についていわれます。その胎動があつた「安保法」の2015年9月19日の強行成立にあり、その年2015年12月28日に行われた市民連合@新潟の結成記者会見が始まりでした。以来参院選候補者の選定へとすすみ、ついに森ゆう子（自由党）さんに一本化がされたのが2016年5月7日のことでした。7月10日の投票では、何と2279票という僅差での当選。第二幕は、降ってわいた知事選での突然の泉田知事出馬取り止め表明でした。紆余曲折の果て米山さんを擁立、6万票差での勝利となりました。

「観客民主主義」から「参加民主主義」へ

佐々木さんはいいます。何か「政治」には日々のくらしと縁遠いとか、難しい、怖いとかという印象が強く、選挙で特定の候補者のチラシをまいたり、知り合いに働きかけをしたりする方は少数でしょう。でもそれでは何時まで経っても「観客民主主義」から脱することはできません。新潟県民は一步早くそこを卒業し、自分たちが責任を持って参加する「参加民主主義」に足を踏み入れたのが二つの選挙でした。

「はみだし民主主義」が新しい技法

そして参加することで市民自身が学んでいくといいます。組織を超えて「はみ出る」個人を励ましていきます。参加することで得られる知識や世界観と観客でいるときのそれとは大きな違いがあります。普通の人たちが「広場」に出ていって、デモや抗議行動をする、そこに「参加」する民主主義がある。3・11大震災や戦争法を通して市民が学んできたのです。

いま「歴史の分岐点」に立って

「決して自民党は強くない」、「多様性を失った自民党は弱体化している」のが現状だ。最後に佐々木さんが強調しました。「市民として政治を恐れず、積極的に関わることで新しい社会を創っていくというのは、現在最も大切で、かつ有意義なことなのではないか」、「中央集権・周辺分断型」から「地方分散ネットワーク型」社会へと移行していく、そんな「分岐点」にあるのではないかと結びました。

◇◇◇◇ ◇◇◇◇ ◇◇◇◇ ◇◇◇◇ ◇◇◇◇ ◇◇◇◇ ◇◇◇◇ ◇◇◇◇

1月の諸行動 *成人式宣伝です。 1月13日（日）午後2時40分芸文ホール前に集合。

*1月19日（土）「19の日行動」。 午後1時半JR駅西口にて。

◎「まなび座」第55回会合 2019年1月22日（火）午後1時半～広葉交流センター

新しいテキスト 『改憲』の論点（集英社新書）

◎お知らせ 市民の戦争体験を伝える「バトンタッチ」第8集が刊行。13名の市民の方の玉稿と「旧陸軍北広島通信所シンポジウム」の記録を掲載。頒価300円。ぜひご覧ください。

◎「平和五七五」句集（第2集）を発行。（北広島九条の会灯火会）頒価300円。

申込は、恐神（おそがみ）さん ☎FAX 3 7 7 - 6 2 7 8 へどうぞ。

◎**募金のお願い** 当会は会員制をとっていません。活動は皆さんの浄財が頼りです。是非ご協

力をお願いします。 郵便振込み口座・北広島九条の会 02790-9-65384

◇◇◇◇ ◇◇◇◇ ◇◇◇◇ ◇◇◇◇ ◇◇◇◇ ◇◇◇◇ ◇◇◇◇ ◇◇◇◇

◎**原発といのちを考える北広島市民の会から講演会のお知らせ。**

1月26日（土）午後2時 市役所1階多目的室

お話 「原発とブラックアウト」 宮尾正大 室蘭工大名誉教授